国際機関名 (英語略称)	植物新品種保護国際同盟(UPOV)
英文名称	International Union for the Protection of New Varieties of Plants
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☐ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☒ その他国際機関 ☐ 非国家間機関

【所管官庁担当課・室名】農林水産省大臣官房国際部海外投資・協力グループ / 食料産業局知的財産課

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: スイス(ジュネーブ)

活動目的等: 植物の新品種を保護する有効な仕組みの提供及び促進により, 社会の利益となる植物の新品種の育成を振興を図ること。

【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千スイスフラン)

出典: Financial Statements for 2016 (C/51/12)

	総収入	総支出
通常予算	3,434	3,307
うち分担金・義務的拠出金	3,366	- (注1)
任意拠出金	358	358

会計年度: 暦年(1月~12月)

会計検査機関名: Swiss Federal Audit Office

(構成員の出身国: スイス連邦)

【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2014-2015年)】(注2)

出典: Financial Management Report for the 2014-2015 Biennium (C/50/4)

	国 名	金額(千スイスフラン)	拠出率(%)
1位	米国	252	40%
2位	オランダ	238	37%
3位	日本	149	23%

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】

出典: Draft Program and Budget for the 2018-2019 Biennium (C/51/4)

	国 名	金額(千スイスフラン)	拠出率(%) (注2)
1位		268	8%
1位	日本, EU, フランス, ドイツ及び米国が同額及び同一割合で拠出		
1位			
1位			
1位			

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 植物新品種保護分担金, 農林水産省

任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 植物新品種保護拠出金, 農林水産省(B票参照)

【当該国際機関で働く邦人職員(2016年のもの)】

邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	11人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	9%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)

2016年7月 バトンUPOV事務局次長が訪日し, 森山農林水産大臣と面談(2016年7月)

【備考】

(注1) 当該国際機関の総支出額のうち, 分担金・義務的拠出金からの総支出額については示されていない。

(注2) 当該国際機関の会計年度は暦年で2年間となっており, 任意拠出金及び分担金・義務的拠出金の上位5カ国は2016-2017年の決算報告に基づく。